



パキスタン・イスラム共和国

パキスタンの教育制度(1)

パキスタンにつながる本邦在留者は、在留期限がない「永住者」(25%)、外国籍者の扶養を受ける配偶者または子どもが取得できる「家族滞在」(23%)、特定分野の技術もしくは知識等を必要とする業務の従事者が取得できる「技術・人文知識・国際業務」(15%)、日本人の配偶者(5%)、在留期間が定められている「定住者」(7%)が全体の75%を占める(総務省統計局, 2022年6月)。

学校体系と取得可能な資格・学位

- 2010年改正憲法により、5~16歳までの子どもは義務教育を無償で受ける権利が保障されている。一般的には、義務教育とは初等学校から中等学校までの10年間を指すと理解されており、5~16歳までの11年間に中等教育までを終えることが期待されている。
- 2019年の総就学率は、小学校(5-9才:UIS区分は初等教育)95.48%、中等学校(10-16才:UIS区分は中等学校)44.87%である(UIS, 2023年)。



本項に記載の内容は全国共通であるが、パキスタンでは、2010年から州政府が教育行政を所管しているため、教育政策も州ごとに異なることに注意が必要である。



パキスタンでは、義務教育が特定の教育段階ではなく、年齢により定義されている。そのため、子どもは16歳を超えると、義務教育を修了していなくても無償で教育を受ける権利を失う(JICA, 2020)。

- ★中等学校修了証
- ★上級中等学校修了証
- ★ディプロマ等
- ★学士 ★修士 ★博士

保育学校、幼稚園	
初等学校 (小学校)	1年生 (5~6歳)
	2年生 (6~7歳)
	3年生 (7~8歳)
	4年生 (8~9歳)
	5年生 (9~10歳)
下級中等学校 (中学校)	6年生 (10~11歳)
	7年生 (11~12歳)
	8年生 (12~13歳)
中等学校 (高校)	9年生 (13~14歳)
	10年生 (14~15歳)
上級中等学校(11~12年生)、ポリテクニクス(11~13年生)等	
カレッジ、大学等	

- 面積:79.6万平方キロメートル(日本の約2倍)
- 人口:2億2,090万人(国連人口基金, 2020年)
- 民族:パンジャブ人、パシュトゥーン人、シンド人、バローチ人等
- 言語:ウルドゥー語(国語)、英語(公用語)
- 宗教:イスラム教(国教)
- 平均寿命:男性64歳、女性66歳(世界保健機関, 2019年)
- 成人識字率:58.0%(世界銀行, 2019年)

就学手続き・学校区域指定の有無

- 原則として保護者が子どもを就学させる義務を負う。
- 就学すべき学校は指定されていない。
- 就学手続き:保護者が各自で学校へ申し込む。ただし、手続きの際、すでに定員に達している場合は、希望する学校への入学が拒否されることがある。手続きには、各学校の申込書、保護者の身分証明書の写し、子どもの身分証明書の写し、子どもの証明写真、(初等学校1年生以降の場合)子どもの成績証明書を提出する。

学校教育費

- 公立義務教育諸学校の学費は無償である。また、教科書も10年生まで無償である。
- 私立学校の学費は学校による差が大きく、2015年データでは、月額200~25,000パキスタン・ルピー(約100~13,000円)であった(JETRO, 2016年)。
- 2018~2019年において家庭の平均教育費支出(推定)は約281米ドル(約37,000円)であり、内訳は55%が学費、27%が教科書、5%が交通費、12%が文房具や制服であった(Yousaf他, 2021年)。



農村部では、就学している子どもの80%以上が公立学校に在籍するが、都市部では51%が私立学校に在籍している(JETRO, 2016年)。

進学要件

- 下級中等学校:初等学校修了試験合格
- 中等学校:下級中等学校修了試験合格
- 上級中等学校:中等学校修了試験合格(修了証の取得)
- カレッジ、大学等:上級中等学校修了試験合格(修了証の取得)、または同水準の試験合格



上級中等学校や高等教育機関に進学するには、修了試験で優秀な成績を収める必要がある。また、入学試験を実施する大学もある(Hunter, 2020年)。

パキスタンの教育制度(2)

障害のある子どもの就学

※「特別支援教育」や「特別教室」の定義は、国により様々である。

パキスタンにおける障害のある子どもを対象とした教育施策は、これまでは障害種別
に実施される特殊教育であった。2011年の国連障害者権利条約への批准を機に、イン
クルーシブ教育の考え方が少しずつ広がっている。

しかし、予算不足や施設・機材の不足、特別な訓練を受けた教員の不足等から、学校に
通うことができていない障害のある子どもも数多く存在する。

● 就学手続き (パンジャブ州の場合)

州障害アセスメント委員会が州特別教育省と協力し、障害のある子どもと保護者に就
学に関する情報を提供する制度が整備されている。特別学校の入学要件は学校ごとに
異なり、また、例えば6年生に編入する場合は、5年生修了が要件である。就学のための
提出書類は、子どもの出生証明書や成績証明書、保護者の身分証明書等である。

● 障害のある子どもの教育の場 (パンジャブ州の場合)

通常学校

通常学校の学級において、障害のある子どもも障害のない子どもとともに学ぶ。

視覚障害児学校(Institutes for Visually Impaired Children)

4～9歳の視覚障害のある子どものための学校。点字の書籍等が無償で提供される。

知的障害児学校(Institutes for Mentally Challenged Children)

5～14歳の知的障害のある子どものための学校。

聴覚障害児学校(Institutes for Hearing Impaired Children)

4～9歳の聴覚障害のある子どものための学校。補聴器等が無償で提供される。

身体障害児学校(Institutes for Physically Disabled Children)

4～10歳の身体障害のある子どものための学校。

スローラーナーのための学校(Institutes for Slow Learners)

初等教育において複数回留年したなど5～10歳のスローラーナーのための学校。

特別教育センター(Special Education Centers)

視覚障害、知的障害、聴覚障害、身体障害等のある子どものための教育施設。



指導上の留意点

- 比較的新しい概念である、自閉症やADHDなどを含む「発達障害」について、保護者は十分理解していない、または障害と認識していない場合がある。
- 来日前の教育の状況、家庭環境や成育歴、母語の発達の状況などが子どもの発達に影響を及ぼしていることに留意が必要である。

パキスタンの教育内容(1)

- 教科には「イスラム教(Islamiyat)」が含まれる。「イスラム教」はパキスタンの教育における主要教科であり、イスラムの価値観を身につけることが重要であると考えられている。また、家庭においてもイスラムの教えを子どもに伝えることが重視されている。
- パキスタンの公用語はウルドゥ語と英語であるが、70以上の言語が使われている。植民地時代から、長年、学校では英語が使われてきたが、近年、公立学校ではウルドゥ語を指導言語とする学校が増えている。また、地方部の公立学校では、一般的にその地方の言語で指導が行われる。

教科(1年生～8年生)

国家統一カリキュラム(2022年)で示された教科(州によりカリキュラムは異なる):

- 英語、ウルドゥ語、算数、イスラム教※1(1～8年生)
- 一般知識(1～3年生)
(理科、社会、倫理道德の内容が含まれる)
- 理科(4～8年生)
- 社会(4～5年生)
- 地理、歴史、コンピューター・サイエンス※2(6～8年生)

※1 教育省が作成した国家統一カリキュラム(2022年)には、すべての子どもが自身の宗教について学べるよう、仏教やキリスト教等少数派の宗教のカリキュラムも含む。

※2 公立学校でパソコンを用いて教えている学校は限られている。

評価・進級制度

- 成績表に記載されているのは、学期末と年度末テストの結果のみである。
- 年度末テストで、多くの教科が合格点に達しなかった場合、留年となる。
- 9年生と10年生の年度末試験、10年生の最後の卒業試験に合格した者が、上級中等学校へ進学できる。



- 初等教育の留年率(全学年平均)は2%(世界銀行, 2018年)。
 - 初等教育最終学年の残存率(※)は65%(世界銀行, 2018年)。
- (※)初等教育の最初の学年に入学した子どものうち、最終学年に到達した子どもの割合。

修了率(※):初等教育60%、前期中等教育50%、後期中等教育23%(2018年)

(※)各教育段階の最終学年該当年齢より3～5歳年齢が高い子どものうち、最終学年を修了した子どもの数の割合(データは、UNICEF, 2022年)。

パキスタンの教育内容(2):算数カリキュラム

初等算数教育の学習内容系統一覧表(日本の学習領域に則り整理)

領域/学年	1年	2年	3年	4年	5年
数と計算	●100までの数	●1000までの数 ●20までの序数 ●奇数と偶数 ●四捨五入(10の位)	●1万までの数 ●数直線 ●四捨五入(100、1,000の位)	●10万までの数 ●倍数と約数、公倍数と公約数 ●素数と合成数 ●素因数分解	●1千万までの数 ●最小公倍数と最大公約数
	●1、2位数の加法・減法(繰り上がり・繰り下がりなし)	●1～3位数の加法・減法(繰り上がり・繰り下がりあり) ●乗法の意味、九九(2～5、10の段) ●除法の意味 ●四則を混合した式の計算	●4位数の加法・減法 ●九九(6～9の段) ●乗法(2、3位数)×(1位数) ●除法(2、3位数)÷(1位数) ●余りのある除法	●5位数の加法・減法 ●乗法(4位数)×(2位数) ●除法(4位数)÷(2位数)	●6位数の加法・減法 ●乗法(5位数)×(3位数) ●除法(5位数)÷(2位数)
	●簡単な分数の意味(1/2、1/4、2/4、3/4)	●分数の読み書き	●真分数と仮分数、帯分数 ●同値な分数、約分 ●同分母の分数の大小比較 ●同分母の分数の加法・減法	●異分母の分数の大小比較 ●異分母の分数の加法・減法 ●分数と整数の乗法・除法 ●分数の乗法(分数×分数) ●小数の意味(小数第3位まで) ●小数の加法・減法 ●小数の乗法(小数)×(整数) ●小数の除法(小数)÷(整数)	●分数の乗法(3つの分数) ●分数の除法(分数)÷(分数) ●小数の大小比較と順序(小数第2位まで) ●小数の乗法・除法
図形	●ものの位置(内・外、上・下、遠・近、前・後) ●身の周りの平面図形(長方形、正方形、円、三角形)の観察 ●立体図形(立方体、直方体、円柱、円すい、球)	●円、半円、四分円 ●直線と曲線 ●平面図形の頂点と辺	●点、直線、半直線、線分 ●長方形、正方形、三角形 ●円 ●対称な図形 ●角すい、角柱	●平行 ●角の概念と大きさ ●鋭角、直角、鈍角 ●円の作図 ●線対称	●回転する角の大きさ(360度まで) ●正三角形と二等辺三角形 ●平行四辺形、ひし形、台形 ●展開図
測定/変化と関係	●長さの比較(直接比較) ●重さの比較(直接比較) ●かさの比較	●長さの単位(m、cm) ●重さの単位(kg、g) ●かさの単位(L、mL)	●長さの単位(km、mm) ●正方形と長方形の周囲の長さ ●面積の概念と単位	●長方形と正方形の面積の公式	●三角形と平行四辺形の面積の公式
	●時計の読み方(時) ●日付の単位(日、週、月、西暦、イスラム歴)	●時計の読み方(時、分)	●午前と午後 ●カレンダー	●時間の単位(秒)と変換 ●経過時間 ●百分率(%)	●時間の計算 ●百分率(%)の計算
データの活用	●絵グラフ	●棒グラフ	●キャロル図	●様々な棒グラフ(縦型、横型、2軸型)	●折れ線グラフ、円グラフ ●平均値



数と計算領域を指導する際の留意点

●繰り上がり・繰り下がりのある加法・減法の学習時期

日本では繰り上がり・繰り下がりのある加法・減法を1年生で学習するが、パキスタンでは1年生で繰り上がり・繰り下がりのない場合のみを学習し、繰り上がり・繰り下がりがある場合は2年生から学習する。そのため、1年生はパキスタンで学習し、2年生から日本で学習する子どもには、1位数どうしの繰り上がり・繰り下がりのある加法・減法を指導する必要がある。

●九九の学習時期

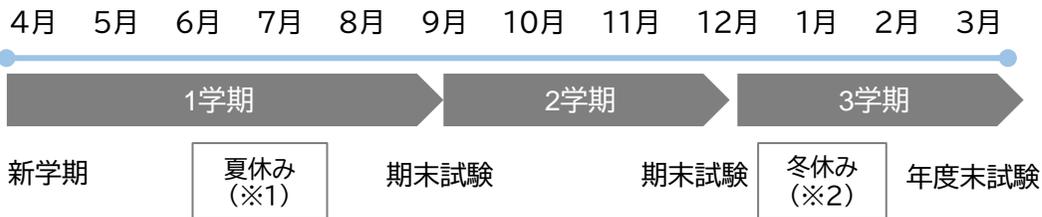
日本では九九を2年生で9の段まで学習するが、パキスタンでは2～5、10の段を2年生で、6～9の段を3年生で学習する。3年生から日本で学習する子どもには、学習の前に6～9の段までの九九の指導が必要である。

●小数の学習時期

日本では3年生から小数を学習するが、パキスタンでは4年生からである。4年生から日本で学習する子どもには、小数の学習の前に、小数の概念や読み方、簡単なたし算・ひき算などの指導が必要である。

パキスタンの学校文化

1年間の学校行事



スポーツ大会や文化祭のようなイベントも開催される

(※1) 夏休みは約2カ月あり、宿題も多く出される。

(※2) 冬休みは1~2カ月間ある。寒い地域の冬休みは長い。

1日の流れ

- 授業があるのは月曜日から金曜日であり、土・日・祝日は休みである。
- 小学校は男女共学、中高等学校は男女別学が一般的である。

公立中等学校(6~12年生)の例

8:00 登校

40分×4コマ

10:55

中休み(20分)

11:15

40分×3コマ

13:30 下校

学校には集団で歩いて通学することが多いが、遠い場合には保護者が車やバイクで送迎することもある。

給食制度はない。
校内の売店でお菓子を買うことができる。
休み時間にのみ食べてよい。

宿題は毎日出る。
帰宅後は近くのモスクでアラビア語やコーランの勉強をする子どもも多い。

※ 課外活動として、授業時間にホッケーやクリケットなどスポーツを行うこともある。遠足もある。

学校のルール・習慣

- 学校ではイスラム教の教えを実践することが重視される。お祈りの時間になると、教員、子どもたちはお祈りをする。(お祈りの時間は時期により異なる。)
- 髪型や爪など身だしなみをはじめとして様々な校則があり、校則に違反した場合には厳しく注意される。
- 学校を休むことには厳しく、学校を休む場合は保護者が申請書を提出する。また、遅刻についても厳しく、正当な理由がない場合、次の授業まで教室に入れない場合もある。
- 低学年では鉛筆を使うことがあるが、一般的に学校ではボールペンを使用する。
- 児童生徒が教室を掃除することはない。

学校生活に必要なもの

- 保護者が制服を用意する必要がある。
- 教科書は10年生まで無償である。毎日家に持ち帰る。

保護者の関わり

- 保護者が教室に入ることはできない。授業参観もない。
- 年に数回、学校で保護者会が開催される。家庭訪問はない。
- 携帯電話のアプリを使い、保護者と教員がやり取りをする学校もある。
- 日本のPTAと同様の、保護者と教員で構成される学校運営委員会がある。
- 子どもは家庭で毎日宿題をする習慣はあるが、保護者の教育水準によっては子どもの学習を十分に支援できない家庭もある。



指導上の留意点

- パキスタンでは、学校でも家庭でもイスラム教の価値観を身に付けることが重視されている。児童生徒と家庭の信仰を尊重することが大切である。
- パキスタンでは、小学校から鉛筆ではなくボールペンの使用が一般的である。そのため、日本の小学校では鉛筆を使うことを保護者や児童生徒に説明が必要な場合がある。

参考文献

- 外務省(日本). パキスタン・イスラム共和国(Islamic Republic of Pakistan)基礎データ. (オンライン) 2022年7月21日. (引用日: 2023年1月25日.) <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/pakistan/data.html>.
- World Health Organization (WHO). Pakistan. The Global Health Observatory. (オンライン) 2019年. (引用日: 2023年1月25日.) <https://www.who.int/countries/pak>.

(学校制度)

- 総務省統計局. e-Stat 政府統計の総合窓口. 在留外国人統計(旧登録外国人統計). (オンライン) 2022年6月. (引用日: 2023年1月13日.) <https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00250012&tstat=000001018034>.
- 独立行政法人国際協力機構(JICA). パキスタン教育セクターにかかる情報収集・確認調査 ファイナルレポート. (オンライン) 2020年. (引用日: 2023年1月25日.) <https://libopac.jica.go.jp/images/report/12355541.pdf>.
- 日本貿易振興機構(JETRO). パキスタン BOP層実態調査レポート. (オンライン) 2016年. (引用日: 2023年1月25日.) https://www.jetro.go.jp/ext_images/theme/bop/precedents/pdf/lifestyle_education_pk_201506.pdf.
- 文部科学省(日本). パキスタン・イスラム共和国. 世界の学校体系(ウェブサイト版). (オンライン) 2017年10月. (引用日: 2022年12月21日.) https://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/fieldfile/2017/10/02/1396848_015.pdf.
- Government of the Punjab Special Education Department. Admission. (オンライン) (引用日: 2023年1月25日.) https://sed.punjab.gov.pk/admission_criteria.
- Government of the Punjab Special Education Department. Institutes. (オンライン) (引用日: 2023年1月25日.) <https://sed.punjab.gov.pk/institutes>.
- Government of the Punjab. Punjab Education Sector Plan 2019/20 – 2023/24. (オンライン) 2019年. [https://schools.punjab.gov.pk/system/files/Punjab%20Education%20Sector%20Plan%20\(2019-20%20to%202023-24\).pdf](https://schools.punjab.gov.pk/system/files/Punjab%20Education%20Sector%20Plan%20(2019-20%20to%202023-24).pdf).
- Government of the Punjab Education Department. Copy of letter NO.SO (A-II) 8-5/2002. Canada International Development Agency. Compendium of Rules & Regulations for District Education Offices. 2004.
- Hazrat Yousaf, Parvez Ahmed Shaikh, Mahjabeen Zehri. A Comparative Study on Household Educational Expenditure in Pakistan: A Message Forward. Pakistan Journal of Educational Research. (オンライン) 2021年. (引用日: 2023年1月25日.) <https://pjer.org/index.php/pjer/article/view/194/89>.
- Punjab Education Foundation. Admission Policy for Out of School Children (OSC) in FAS Programme. (オンライン) 2015年. (引用日: 2023年1月25日.) <http://www.pef.edu.pk/pdf/downloads/FAS-Forms/Admission-Policy-for-OSC.pdf>.
- Pakistan Institute of Legislative Development and Transparency. Right to Free and Compulsory Education in Pakistan. (オンライン) 2021年. (引用日: 2023年1月25日.) https://schools.punjab.gov.pk/system/files/RighttoFreeandCompulsoryEducationinPakistanBackgroundpaper_0.pdf.
- Robert Hunter. Education in Pakistan. World Education News + Reviews. (オンライン) 2020年2月25日. (引用日: 2023年3月8日.) <https://wenr.wes.org/2020/02/education-in-pakistan>.
- The Constitution of the Islamic Republic of Pakistan. (オンライン) 1973年. (引用日: 2023年1月25日.) [As modified upto the 28th February, 2012.] https://na.gov.pk/uploads/documents/1333523681_951.pdf.
- UNDP Pakistan. Pakistan National Human Development Report. (オンライン) 2017年. (引用日: 2023年1月25日.) <https://www.undp.org/sites/g/files/zskgke326/files/migration/pk/PK-NHDR.pdf>.
- UNESCO Institute for Statistics (UIS). Pakistan. Data for the Sustainable Development Goals. (オンライン) (引用日: 2023年3月14日.) <https://uis.unesco.org/en/country/pk>.

(学校制度 続き)

- UNESCO. World Data on Education - Pakistan. (オンライン) 2011年. (引用日: 2023年1月25日.) <http://www.ibe.unesco.org/sites/default/files/Pakistan.pdf>.
- UNESCO. Reviewing the status of inclusive education in Pakistan: where do we stand? (オンライン) 2020年. (引用日: 2023年1月25日.) <https://unesdoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000373669>.
- UNICEF. Disability-Inclusive Education Practices in Pakistan. (オンライン) 2021年. (引用日: 2023年1月25日.) <https://www.unicef.org/rosa/media/17011/file/Country%20Profile%20-%20Pakistan.pdf>.

(教育内容・学校文化)

- せかいじゅうライフ. パキスタンの教育制度. 多言語、多民族国家の教育の実際. (オンライン) 2022年6月27日. (引用日: 2023年1月16日.) <https://sekai-ju.com/life/pak/life/pakistan-education/>.
- 独立行政法人国際協力機構(JICA). パキスタン教育セクターにかかる情報収集・確認調査 ファイナルレポート. (オンライン) 2020年5月. (引用日: 2023年1月16日.) <https://libopac.jica.go.jp/images/report/12355541.pdf>.
- 独立行政法人国際協力機構(JICA). 池上彰があかす！イスラムビジネスビジネス入門 パキスタン編 - 教育編. (オンライン) (引用日: 2023年1月16日.) https://www.jica.go.jp/aboutoda/2014_Pakistan_Bangladesh/pakistan_vol4/index.html.
- 日本貿易振興機構(JETRO). パキスタンBOP層実態調査レポート. (オンライン) 2015年6月. (引用日: 2023年1月16日.) https://www.jetro.go.jp/ext_images/theme/bop/precedents/pdf/lifestyle_education_pk_201506.pdf.
- 文部科学省. 世界の学校体系(アジア)パキスタン・イスラム共和国. (オンライン) (引用日: 2023年1月16日.) https://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2017/10/02/1396848_011.pdf.
- Hunter Robert. Education in Pakistan. World Education News & Reviews (WENR) . (オンライン) 2020年2月25日. (引用日: 2023年1月16日.) <https://wenr.wes.org/2020/02/education-in-pakistan>.
- Ministry of Federal Education and Professional Training. Single National Curriculum 2022. (オンライン) 2022年. (引用日: 2023年1月16日.) <https://snc.gov.pk/DownloadSNC>.
- The World Bank. Persistence to last grade of primary, total (% of cohort). (オンライン) (引用日: 2023年2月28日.) <https://data.worldbank.org/indicator/SE.PRM.PRSL.ZS?locations=PK>.
- The World Bank. Repeaters, primary, total (% of total enrollment). (オンライン) (引用日: 2023年2月28日.) <https://data.worldbank.org/indicator/SE.PRM.REPT.ZS?locations=PK>.
- UNICEF Data. UNICEF Global database on completion rate.(オンライン) 2022年5月. (引用日: 2023年3月16日.) <https://data.unicef.org/topic/education/primary-education/>

(算数カリキュラム)

- Ministry of Federal Education and Professional Training. Single National Curriculum 2022. (オンライン) (引用日: 2023年1月17日.) <https://snc.gov.pk/DownloadSNC>.

ヒアリングおよび質問紙調査

- パキスタン公立中等学校(Islamabad model school.)校長へのヒアリング. (2023年2月13日.)

※ 為替レート: 2023年3月JICAレートにて換算(PKR1=0.5279300円), 百の位で四捨五入(500円以下の場合は十の位で四捨五入).